

一人で悩まず、頼って安心。
まちの子育てを支える力に。

平成30年から利府町ファミリー・サポート・センターの協力会員として、子育て支援活動が続いている小川恵美子さん。同センターでは、利用会員に登録した子育てを支援して欲しい方と、小川さんのように子育てを支援する

協会の協力会員の方との橋渡しをしています。利用会員の方の依頼に応じて、生徒2か月から小学校6年生までのお子さんを自宅で預かったり、保育園などの送り迎えをしたり。お子さんの笑顔やしぐさ、成長に、いつも癒されます」と笑顔の小川さん。保育士として40年のキャリアを持ち、今年の3月末まで子育て広場『十符っ子』の保育士として活躍。

十符人

「とふと」

「十符人（とふと）」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。



利府町ファミリー・サポート・センター協力会員
元利府町社会福祉協議会非常勤職員 子育て広場『十符っ子』保育士
おがわ えみこ
小川 恵美子さん
1951年生まれ、仙台市出身。昭和47年、宮城県立保母専門学院^{※1}を卒業後、定年まで仙台市立の保育所に勤務。退職を機に利府町に移住。2018年から2024年3月末まで利府町社会福祉協議会の非常勤職員・子育て広場『十符っ子』の保育士として活躍。現在も利府町ファミリー・サポート・センターの協力会員他、さまざまな子育て支援活動に尽力。
^{※1}:平成14年に閉校。



インタビュー風景

※2:登録無料。
料金・報酬ともお子さん一人・1時間当たり・平日午前7時～午後7時:600円
平日午後7時～午後9時&土日祝日および年末年始午前7時～午後9時:700円
※詳細は利府町ファミリー・サポート・センター(☎767-2195)までお問い合わせください。

「十符っ子」は4月から利府町中央児童センター『べあくる』に移り、新しくなりましたが、これまでの活動を受け継ぎ、小さなお子さんのびのびと遊べ、子育ての方がほっと安心できる、そして気軽に利用できる場所にして欲しいですね。私自身は、4月からは夜間や土日の他、昼間の預かりや送迎もできるようになり、協力会員以外にもさまざまな子育て支援に取り組んでいます。利府町は子育てにやさしいまち。子育ての中の方は一人で頑張らず、町のさまざまな支援制度をぜひ気軽に頼って欲しいと話します。最後に「センターでは協力会員を募集中！講習を受講すれば資格や経験がなくても大丈夫です。未来の宝である子どもたちを、ぜひ一緒にサポートしませんか」とのメッセージをいただきました。

企業版ふるさと納税による寄附をいただきました

町の地方創生の理念に賛同いただき、企業版ふるさと納税を活用して寄附していただいた企業様をご紹介します。



株式会社サイコー様



隼電気株式会社様

企業名	寄附金額	活用先
株式会社サイコー様	1,000万円	結婚・出産・子育ての希望がかなう環境をつくる事業
隼電気株式会社様	1,000万円	新しい人の流れをつくる事業

